

02 特集! 「私たちにできること」

06 クローズアップ町民 高石美春さん

07 オールドパワー展/行事中止

08 写真募集

09 職員紹介

10 もとやまっ子/ヘルパー募集

11

Nov. 2020

Vol.80

嶺北中学校

「私たち本山元気に(隊!!)」

10月30日(金)

134

1	理
2	国
3	数
4	総合
5	総合
6	社

もとやま 社協だより

特集

嶺北中学校3年生が取り組む
地域貢献「私たちにできること」



今、わたし達に
できること。

5月。 本山町社会福祉協議会に

中学生から一本の電話が・・・

「コロナで地域が困っていること何かないですか？」

緊急事態宣言が解除され、約6ヶ月。まだまだ油断できない状況は現在も続いています。新しい生活様式が定着し、マスク姿がもはや当たり前になってきました。そんなコロナ禍で総合的な学習の時間を活用し、地域に貢献しようとして取り組んでいる中学生達をご紹介します。



3年生担任 井上 郁子先生

非日常から学んだこと

3年生の総合的な学習の時間の計画では、2年次の修学旅行で発見した課題から、サニーマーケット販売学習を通じて嶺北のPRを行うことで地域に貢献することになっていました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、臨時休校となり、学校生活も普段通りにいかないことが多々ありました。そんな中、今年の総合的な学習の時間でどのような地域貢献を行っていくのか真剣に考えました。

地域のために出来る事

5月に本山町社会福祉協議会の方に現在の本山町の情報をいただくために電話したところ、二つの課題が見えました。マスク不足と高齢者が外出できないことによるストレス問題でした。「こういうときにこそ地域の方の

ためにできることは？」とみんなが考えたところ、生徒たちは「マスク作り」という答えをくれました。

元気を届けたい——

そこから簡単に作る事ができるマスクを調べ、型を試行錯誤していき、慣れない裁縫に全員で取り組みました。切り方が難になったり、縫い目がうまく合わずに苦戦して何個も手直しをしました。それでも諦めずに「高齢者に喜んでもらうために」という思いを持ちながら、心を込めて作ってきました。また、10月に入ってから、「高齢者に元気を届けよう」という名のもと、リモートでの企画も進めています。

3年間の成長

コロナの影響で不自由なことも多いですが、逆転の発想で生徒たちが地域のために主体的に地域に元気を与えようと一生懸命活動している姿を見て、3年間の成長を感じています。手に届いたマスクを本山町のたくさんの方々につけていただき、少しでも明るい気持ちになっただければ幸いです。

嬉しいと思ってもらえる工夫を

私がマスクを作っていく中で大変だったことは、最後のマスクの修正です。マスクがズレていると見栄えが悪くなるし、使うとなると違和感があるから修正します。みんなで手作業でやっていくのでなかなかハードなことでした。間違えて違う部分を切ってしまうと、もうそのマスクはどうしようもなくなるので、注意しなければいけません。そこがとても怖いところで大変なことでした。マスクを作る上で大切にしてきた思いは、相手が嬉しいと思ってもらえるように工夫したり、メッセージを書いたりしています。最後に今、コロナウイルスが流行っているなか、私の行動が地域の人たちに伝わってくれたらいいなと思っています。

本田 杏実さん



支えあいので良い物を作る

私はマスクを作っていく中で、3つあるそれぞれの班で、技術に差があってそれをどうやって補っていくのが大変でした。例えば、マスクの耳の部分の大きさが求めているものより大幅にズレていたり、ミシン目がガタガタで人にあげられる程ではなかったり、これらを直せる人で直して、皆がみんな出来ない人の分を補っていきました。そして、マスクを作る上で私は、自分がもらうものではなく人にあげるものなので、どれだけ喜ばれるものに仕上げられるかということを大切にしてきました。この思いや制作にかけた時間が高齢者の方々に届くといいです。

山中 七実さん



地元の人に
恩返しをしたい。

地域に恩返しをしたい。

僕たちのクラスでマスクを作るとなったときは、僕は絶対に完成させて色々な福祉施設とかにあげたいと思いました。僕がマスクを作っていく中で、大変だったことは2つあります。1つ目は、ハサミで布を切るということです。一見簡単に見えますが、線がずれていたらもう一つの布と合わないの、慎重に切る必要があるからです。2つ目は、マスクの耳の所を切る作業です。理由は1つ目は布を切るのが大変といたしましたが、2つ目はマスクの耳の所を切る作業なので、まったく違うわけはありませんが、円の所を切るの、切り方が難しいのとまた、耳の所なので、がたがたになってしまうと着け心地が良くないので慎重にやらなければいけないからです。僕がマスクを作る上で大切にしてきた思いは、2つあります。1つ目は、マスクをつけてくださる人が、もって良かったなあと思ってもらうことです。2つ目は、地域の地域の人に恩返しという形でやりたいという思いを大切にしてきました。僕たちは、まだ目標の数までは届いていないですが、みんなで協力しながら目標の数に近づけていきたいです。目標の数までいったときは、笑顔で寄付したいです。頑張りたいです。



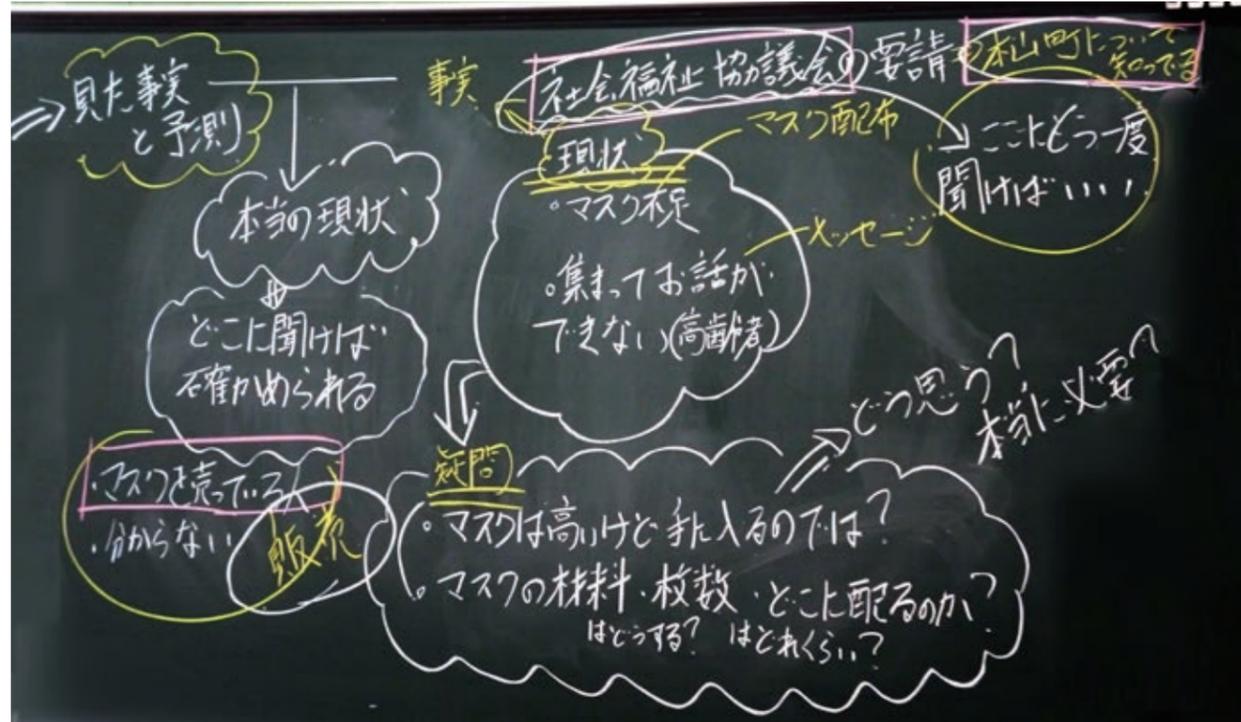
筒井
海州さん

仲間と協力することの大切さ—

マスク作りで大変だったことは、型の大きさと同じサイズを作らないといけないことです。耳のところが小さくなったり、大きくなったりしてしまうと、意味がなくなるので大きさを均等にすることが難しかったです。人にあげるものなので丁寧に作ることを意識して作りました。また、私は主にミシンを担当したので、綺麗に縫うことに集中しました。糸が絡まったりなど色々なハプニングがあったものの、良いマスクを目指すために頑張りました。ミスをしたところもあったけど、仲間と協力してマスクを直すことができたのでよかったです。「マスクを作る上で大切にしていきたいことは、丁寧に作ることです。1つ1つに気持ちを込めて、マスクをもらった人が喜んでもらえるようなマスクを作りたいです。また、もらった人だけに喜んでもらうのではなく、社協の方や地域の人にもありがとうと思われるようなマスクにしたいです。」



川口
ひとみさん



私たちに出来る事。

マスクを作っていく中で大変だったことは、マスクを縫う人、型を生地にとり、切っていく作業が別れているのですが、私は型をとり切っていく作業でした。この中でも型をとる人、切る人で分かれており、私は切る方を担当していました。少しでもずれていたり、ガタガタだと修正が必要になり、まち針でとめて切ったり色々な工夫をしながらしていく中でもまち針の針が指にささったりして、とても大変な作業でした。マスクを作る上で大切にしてきた思いは、このマスクは人に渡す物であるという思いです。この思いがあることで、1つ1つ丁寧に作るという意識を持ち作業をすることができます。少しでも高齢者の方に喜んでもらえるようなマスクを工夫しながら作っています。この本山町で暮らしている高齢者の方に心を込めたマスクで喜んでいただけるように日々工夫し、努力をして制作をしています。私達、嶺北中学校はこのように本山町にできることを考え、それを実行し日々高齢者の方やたくさんの人を笑顔にしたいです。



高橋
杏里さん

高齢者の方に喜んでもらいたい一心で製作

マスクを作っていく中で大変だったことは、大量生産していくので、中には雑になってしまうものも沢山あることです。今もその手直しに時間がかかっていて、新しくマスクが作れていない状態。喜んでもらいたい、役に立ちたい、そんな思いが強くと、マスクの細かい部分まで修正の目がいってしまい、作業がなかなか進まず苦戦しています。またマスクを作るにあたり、型はどうするのか、サイズはどうするのか、そもそも需要があるのかなど、考えなければいけないことが沢山ありました。作ることに決まった後も、作っている今も、私は需要があるのかと不安に思いながら、喜んでもらえるマスクを作れるように取り組んでいます。マスクを作る上で大切にしてきた思いは、高齢者の方々に喜んでもらいたい、高齢者の方々の役に立ちたいという思いです。喜んでもらえるように試行錯誤し、クラスみんなで見つけ出した方法で、自分達の思いが伝わったらいいなと思っています。また、マスクをこんなに沢山作るのは初めてです。そもそもマスクを作ること自体が初めての人もいます。そんな中でも、渡すなら良いものを渡したい一心で、クラスが一丸となって頑張っています。今の気持ちを忘れずに最後までやり切ろうと思います。



川村
有佳梨さん

第49回オールドパワー展 出展作品をご紹介します!

第49回オールドパワー文化展に5点の作品出展がありました。洋画部門では高橋都さん、工芸部門ではいきいきふれあいセンターの皆さんが受賞されました。来年度(第50回展)の開催は2022年3月の予定となっています。来年度もオールドパワー文化展への作品出展をよろしくお願いいたします。沢山の出展をお待ちしています。

お問い合わせ先
本山町老人クラブ連合会
TEL:0887-76-2312



ひまわりと夏のお嬢さん (いきいきふれあいセンター)



天 (横山 繁男 さん)



野鳥のスターキビタキ
(霊人生風 さん)



汗見川の春
(尾崎 祥子 さん)



お寺と銀杏
(高橋 都 さん)

令和2年度 行事中止のお知らせ

「第38回社会福祉大会」「ふくし運動会」について、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を中止いたします。毎年楽しみに参加いただいていた住民の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご了承のほどお願いいたします。

◇クローズアップ町民

たかいし みはる
高石 美春さん

人生で大切にしている言葉は「褒められて反省、叱られて感謝、全て何事にも謙虚」これは、以前働いていた職場の社訓になります。

ウェディングプランナーとの出会い

大学では英語を専攻し、旅行関係や航空会社に勤める事が夢でした。しかし、アルバイト先の先輩と運命の出会いを果たし「ウェディングプランナーになりたい」という気持ちが強くなりました。その後、無事に旅館での仕事が決まり、私の夢が動き始めました。プランナーの経験を通して接客の楽しさを知りました。この経験は現在の仕事にも役立っています。

新しい旅立ち

結婚を機に本山町に帰り、2018年より「さめうらフーズ

ズ直営ショップSORA」で働いています。SORAではさめうらフーズの商品を中心にアイスや嶺北の特産品などを販売しています。仕事で判断に迷った時は、「お客様のためになる方を選ぶ」ことを心掛けています。

私の大切な場所

この仕事を通じて町外の方にも沢山来ていただき、本山町の良さを知ってもらえる場所にしたと思います。同時に町内のみなさんが気軽に立ち寄れて、ゆっくりと過ごせる場所をつくっていかせらと考えています。

この先ずっと暮らし続ける本山町で、お客様の笑顔と「ありがとう」という言葉を原動力に頑張っていきたいです。



高石 美春さん (たかいし みはる)

本山町吉延で生まれ、高校生までの期間を過ごす。高知市内の大学へ進学した後、卒業後はウェディングプランナーとして働く。保険会社勤務を経て2017年に帰郷。翌年より「さめうらフーズ直営ショップSORA」で働いている。また、オリンピックの聖火ランナー(本山町)にも選ばれている。

社協職員紹介!! 第3弾 本山町での挑戦。 入社2年目 猪野愛三(いのあいみ) 伝説の始まり

Q現在の業務内容

地域福祉コーディネーターとして、福祉教育や老人クラブ連合会事務局、日常生活自立支援事業を担当しています。

Q趣味

睡眠と掃除・洗濯!
ほぼ毎日掃除をしていますが、2週間に一度は念入りに掃除をします。

Q長所・短所

にぎやかな根暗人間です!

Q特技

ソフトテニス、マスト登り



Q好きな食べ物

土佐山田の焼き肉屋「大門」の牛タンが美味しくて一番好きです!

Q好きな四字熟語

「七転八起」
もう7回以上転んでますけどね。

Q座右の銘

「やってしまった後悔は段々小さくなる。
やらなかった後悔は段々大きくなる。」
毎日、後悔の嵐ですけどね。



あいみ
猪野 愛三 (香美市出身)

Qストレスの解消法は

車の中で大きな声を出す!その後は、ひたすら独り言を喋る。
その他には友達に悩みを話したり、体を動かしたりします。

Q仕事でやりがいを感じることや楽しいこと

前職とは違う業務内容なので、初めて経験することが多いです。新しいことや人と出会い、学ばせて頂けるので、不安もありますが、同じくらい楽しいと感じている自分がいます。

Q今後、社協で取り組んでみたい意気込み

地域の方に先生になって頂き、モノ作り等を通じて高齢者や障害のある方、子どもまで交流する機会を作りたいです!

Qオフの日の過ごし方

午前0時より午後5時まで眠ります。その間トイレは一度、食事はとりません。起きてからは掃除、運動をして、夜ご飯を買いに行くという狂氣的な、いえ、健康的な休日を過ごしています。たまに、犬を連れてピクニックに行きます。レジャーシートを敷いて昼寝するのが最高です!!

Qコロナ渦で住民の皆様に送るメッセージ

一緒に頑張りましょう!コロナにかかった人を責めないで
いきましょう!

Q本山町民のいい所は

シニアカーでのカーチェイスにハートを射抜かれました。また、”生涯現役!”という印象の方が多く、本山町民の厳しさの中にある優しさに救われています。

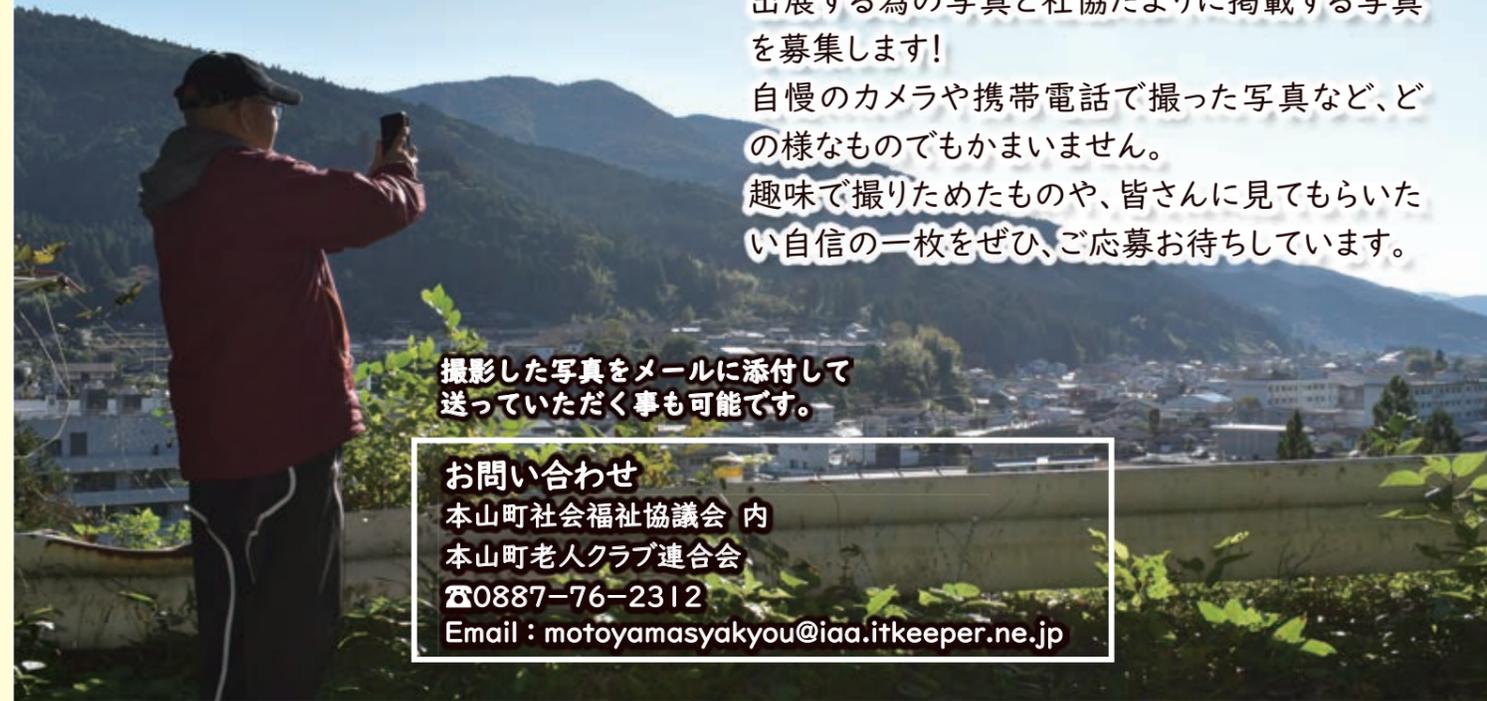
本山町の写真募集中!

本山町老人クラブでは、オールドパワー文化展に出展する為の写真と社協だよりに掲載する写真を募集します!

自慢のカメラや携帯電話で撮った写真など、どのようなものでもかまいません。

趣味で撮りためたものや、皆さんに見てもらいたい自信の一枚をぜひ、ご応募お待ちしております。

もとやまのイトコ—— ハッケン!広がる!



撮影した写真をメールに添付して送っていただく事も可能です。

お問い合わせ

本山町社会福祉協議会 内

本山町老人クラブ連合会

☎0887-76-2312

Email: motoyamasyakyou@iaa.itkeeper.ne.jp

あなたの撮った写真を お待ちしております!



☆ ★ 輝け! もとやまっ子



高石 ^{すず} 鈴さん 和田 ^{ゆいな} 唯愛さん
(吉野小学校6年生)

なりたい自分 和田 ^{ゆいな} 唯愛さん

私の将来の夢は、声優になることです。なりたいと思う理由は、二つあります。

まず一つ目に、私はアニメが好きで、よく見ているのですが、アニメには、面白いものや、悲しくなるものがある、その中でも、面白いものを見ると私は、笑顔になったりします。だから私もそんな風に人を笑顔にさせる人になりたいと思ったからです。二つ目の理由は、声優の、鬼頭明里さんや、内田真礼さん、花澤香菜さんが好きだからです。好きな理由は、アニメを見ていて、そのアニメのキャラクターの声がかっこよかったので、調べてみると、この三人だったからです。だから私は、この三人のような声優になりたいと思います。

将来の夢 高石 ^{すず} 鈴さん

私の将来の夢は美容師です。理由は二つあります。

一つ目の理由は、髪をアレンジしたりする事が大好きだからです。大人になったらお客さんの言った通り髪を切ったり、「こういうふうにして。」と言われてたらその通りに髪を切ったりアレンジしたりしてお客さんを喜ばせたいです。

二つ目の理由は、着物の着付けやメイク、ヘアアレンジをしてみたいと思っているからです。

高校を卒業したら、専門学校に通ってたくさん勉強して、資格をとって、まずはお店で働いて、いろいろな技術を身につけたら、自分でお店を出してみたいと思います。そして私のお店でしか出来ないような着物の着付けやメイク、ヘアアレンジなどもしていきたいです。

ヘルパー募集 (パート)

経験者優遇!

交通費支給

未経験者の方でも!

明るく元気な
職場です!

かけもち
OK!

【お問い合わせ先】

本山町社会福祉協議会

TEL : 0887-76-2312

時給・仕事

1,400円 (身体介護)

1,050円 (生活援助)

資格

初任者研修

(旧ヘルパー2級)以上

